

2015年12月25日
全国港湾15発第54号

四役・中央執行委員
各 単組委員長 殿
地区港湾議長・委員長

全国港湾労働組合連合会
中央執行委員長 糸 谷 欽一郎



辺野古新基地建設反対署名の取り組みについて

全国港湾は第8回大会で、辺野古新基地建設反対の方針を決定し、第2回中央執行委員会で「辺野古新基地建設反対対策委員会」の設置を行い、行動の具体化を検討してきた。

対策委員会は、これまでに4回の委員会を開催し、①署名の取り組み、②機関紙への投稿、③沖縄激励訪問の3点を確認してきた。

すでに機関紙への投稿は、12月15日発行の第273号に特集号を編集し、署名については「全国港湾」の号外を発行し、署名取り組みの理解と促進を図ることを確認した。また、沖縄辺野古激励訪問行動については、2016年3月上旬に計画している。

沖縄辺野古新基地建設反対と辺野古埋め立て土砂搬入阻止に向けて、標記に関して、各単組・地区港湾は、下記の取り組みを進めるよう指示する。

記

1. 取り組み期間は、2016年2月末を第1次集約とし、第2次集約を3月末とする。
集約した署名は全国港湾書記局に郵送等で届けられたい。
2. 取り組み方法
 - (1) 地区港湾を単位として取り組むこととし、地区港湾は、別紙署名用紙を増刷りし、地区港湾・地方本部・地方連合会・単位組合・支部・分会などあらゆる産別構成団体で署名を取り組むこと。
 - (2) 各単組は、取り組みが前進するよう縦指示を取り組み、地区港湾組織のない地域をカバーする署名の取り組みを進めること。

以上

<添付> 署名用紙